

# 103-214

## 問題文

前問において副作用の主な原因となる生薬は、日本薬局方に収載されている。この生薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. キンボウゲ科植物ハナトリカブト又はオクトリカブトの葉を基原とする。
2. 加工調製(修治)によってブシジエステルアルカロイド含量が増加する。
3. 加工調製法が異なると総アルカロイド含量の規格値も異なる。
4. 純度試験としてブシジエステルアルカロイド含量の上限値が設定されている。

---

## 解答

問214 : 3問215 : 3, 4

## 解説

### 問214

ブシ末 の処方が追加されており、 動悸に注意する必要があります。 よって、正解は 3 です。

### 問215

ブシは、キンボウゲ科 オクトリカブト／ハナトリカブトの「塊根」が基原です。加熱などの加工調整（修治）により「ジエステルの加水分解」で 毒性が減じることが知られています。つまり、ジエステル含量が 修治により「減少」します。従って、選択肢 1,2 は誤りです。

以上より、正解は 3,4 です。